

# 国際ビジネス

学年	科目名
1	Grammar/英作文基礎
1	TOEIC
1	オンライン英会話
1	英会話
1	韓国語会話
1	コンピュータ
1	就職筆記対策
1	就職活動講座
1	英語で観光地紹介
1	TOPIK対策ⅠⅡ
1	リーディング
1	韓国語文法
2	英作文演習
2	TOEIC
2	TOEIC対策Ⅰ
2	TOEIC対策Ⅱ
2	オンライン英会話
2	英会話
2	コンピュータ
2	国際比較文化論
2	TOEICⅡ
2	TOPIK
2	英語プレゼンテーション
2	韓国語プレゼンテーション
2	英語ディベート
2	ビジネス韓国語

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	英作文基礎			クラス	C
担当講師(フルネーム)	日高 郁子			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	中学英語の基礎文法から高校卒業時までの文法を総復習 英検やTOEICに対応できるよう基礎から応用までの英文法を学びます			授業形態	講義
到達目標	基礎文法から高校卒業レベルまでの応用文法を総復習する				
使用テキスト	Everyday English Grammar <Fourth Edition> 大学生のためのコミュニケーション英文法【改訂4版】 プリント等				
成績評価方法	期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数 2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	接続詞	接続詞の種類と働き 等位接続詞と従位接続詞			
2回	名詞・冠詞	名詞の種類 名詞の数と複数形 冠詞の基本用法			
3回	前置詞	前置詞とは 前置詞が作る句の働き			
4回	不定詞	不定詞の3つの訳し方と文章の作り方を学ぶ			
5回	動名詞	動名詞の使い方			
6回	受動態	能動態と受動態 受動態を使う時のシチュエーションを学ぶ			
7回	現在完了形	現在完了形の作り方 現在完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ			
8回	過去完了形	過去完了形の作り方 過去完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ			
9回	形容詞	形容詞の2つの用法 数量形容詞			
10回	副詞	副詞の種類と具体例 副詞の用法と位置			
11回	比較	語形変化 比較文の3つの基本的な意味と形			
12回	関係代名詞	関係代名詞とは 関係代名詞の用法			
13回	It の特別用法	主語としてのIt 形式主語			
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います)			
15回	後期の総復習	期末テスト返却 後期の復習			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	クスターズ 妙子			実務経験	無	
授業概要(内容)	TOEICに特化した文法を基礎から復習する。 語彙量を増やし、音読、シャドーイングによりリスニング力を強化する。			授業形態	講義	
到達目標	各自のTOEIC目標スコアを達成する。					
使用テキスト	TOEIC L&R戦略的トレーニング:レベル500 / TOEIC L&R TEST 出る単特急銀のフレーズ					
成績評価方法	・期末試験50% 単語熟語テスト30% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	前期の総復習		品詞の見分け方 品詞問題の解き方			
2回	UnitR-3 動詞(時制・その他)		単語テスト 語彙表現の習得、時制、命令文、動詞の形の復習 練習問題を解く			
3回	UnitL-4 Yes/No疑問文やその他の 疑問文		単語テスト 語彙表現の習得、様々な疑問文の復習 練習問題を解く			
4回	UnitR-4 前置詞・接続詞		単語テスト 語彙表現の習得、前置詞と接続詞の違いの復習 練習問題を解く			
5回	UnitL-5 平叙文・意外な応答		単語テスト 語彙表現の習得、返答パターンを学ぶ 練習問題を解く			
6回	UnitR-5 代名詞・関係代名詞		単語テスト 語彙表現の習得、代名詞と関係代名詞の復習 練習問題を解く			
7回	模擬テスト(リスニング)		模擬テスト リスニング 解答、解説			
8回	模擬テスト(筆記)		模擬テスト筆記 解答、解説			
9回	UnitL-6 機能別疑問文		単語テスト 語彙表現の習得、機能別疑問文のパターンを学ぶ 練習問題を解く			
10回	UnitR-6 長文穴埋め問題		単語テスト 語彙表現の習得、独立問題と文脈問題の解き方を学ぶ 練習問題を解く			
11回	UnitL-7 次の行動の疑問文		単語テスト 語彙表現の習得、詳細問題のパターンを学ぶ 練習問題を解く			
12回	UnitR-7 長文問題(広告・チャット)		単語テスト 語彙表現の習得、広告問題やチャット文の解き方を学ぶ 練習問題を解く			
13回	UnitL-8 問題点・提案・申し出		単語テスト 語彙表現の習得、設問パターンを学ぶ 練習問題を解く			
14回	総復習		単語テスト 文法総復習			
15回	期末テスト		期末テスト(授業中に期末テストを行います) 理解度の確認			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	オンライン英会話			クラス	Cクラス	
担当講師(フルネーム)	久保田 博子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	与えられたテーマについて講師と会話しながら文法の習熟をはかる 自分の話したい内容を英語で考え、実際の会話のように「即興性」を学ぶ			授業形態	講義&演習	
到達目標	高校範囲の文法をスピーキングに役立たせる／質問に対して付加情報を加えて話せるようになる					
使用テキスト	予習・復習プリント					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価60% アセスメント25% 平常点15% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	高校英文法 for スピーキング	Lesson16 受動態／接続詞／否定をあらわす表現				
2回	高校英文法 for スピーキング	Lesson17 現在分詞・過去分詞を使った表現／仮定法／目的・結果をあらわす表現				
3回	高校英文法 for スピーキング	Lesson18 不定詞①動名詞一名詞の用法／関係詞①関係代名詞・接触節／程度・様態をあらわす表現				
4回	高校英文法 for スピーキング	Lesson19 不定詞②動名詞一形容詞的用法／関係詞②関係副詞など／説明を足していく表現①				
5回	高校英文法 for スピーキング	Lesson20 不定詞③動名詞一副詞的用法／知覚動詞と使役動詞／説明を足していく表現②				
6回	トピックトーク 初級編	Lesson1 自己紹介 Myself 学校・友達・町・家族				
7回	トピックトーク 初級編	Lesson3 好きなもの My Favorite Things スポーツ・食べ物・漫画／アニメ・ゲーム				
8回	トピックトーク 初級編	Lesson8 家での生活 Life at Home テレビ・音楽・インターネット・読書				
9回	トピックトーク 初級編	Lesson9 英語 English 海外旅行・英語学習・外国人・アプリ				
10回	トピックトーク 初級編	Lesson11 特別な日 Special Days 正月・クリスマス・夏休み・誕生日				
11回	トピックトーク 初級編	Lesson13 予定 Plans 週末・長期休暇・放課後・卒業後				
12回	トピックトーク 初級編	Lesson14 旅行 Trip 遠足／旅行・日本の観光・行きたい国・行った旅行				
13回	トピックトーク 初級編	Lesson15 最近のこと Your Latest Experiences 楽しかったこと・美味しかったもの・週末したこと・行った旅行				
14回	トピックトーク 初級編 スピーキングアセスメント	Lesson18 町の施設 Interesting Places in Town		博物館・映画館・遊園地・水族館 スピーキングアセスメント		
15回	トピックトーク 初級編	Lesson19 私の国 My Country 食事・学校・天気・観光				

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	英会話			クラス	C
担当講師(フルネーム)	Pat Brown, Yoko Akimitsu			実務経験	無
授業概要(内容)	日本のさまざまな場所を英語で紹介する方法を調べて学ぶ。□ 日本の礼儀作法の説明も学ぶ。			授業形態	講義
到達目標	グループまたはペアで各タスクを準備し、発表する。				
使用テキスト	このコースには公式の教科書は必要ありません。生徒にはプリントが配られます。				
成績評価方法	・個人発表50% グループの発表20% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Attractions of Fukuoka	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Introduce the Storyboard			
2回	Attractions of Fukuoka	Continue with Storyboard; Students research the places they chose Explain how to give a presentation in English Practice Presentations			
3回	Attractions of Fukuoka	More Group Presentation Practice Final Presentations			
4回	Omotenashi	Introduce and Explain Omotenashi The History of Furoshiki Demonstration and Practice of Wrapping Different Things			
5回	Omotenashi	Introduce Focus: Japanese Etiquette / Useful Phrases for Giving Instructions Group Work: Research and Prepare to Explain One Area of Omotenashi			
6回	Omotenashi	Students Make PowerPoint Presentations to Explain Omotenashi Practice Presentations Final Presentations			
7回	Tourguiding	Introduce Tourguiding Explain the Three Stages of Tourguiding: Start, During and End Watch Tourguiding Videos and Identify the Stages and Phrases Used			
8回	Tourguiding	Useful Phrases and Vocab; Practice Start Phrases Group Work: Students Choose One Place in Japan for Their Tour and Research It. Students Start Making PowerPoint Presentation Explaining About the Place			
9回	Tourguiding	Useful Phrases and Vocab; Practice During Phrases Students Continue Planning Tours in Groups			
10回	Tourguiding	Useful Phrases and Vocab; Practice End Phrases Students Continue Planning Tours in Groups			
11回	Tourguiding	Students Continue Planning Tours in Groups			
12回	Tourguiding	Students Continue Planning Tours in Groups Students Give Private Tours To Teachers Using PowerPoint Feedback			
13回	Tourguiding	Students Continue Planning Tours in Groups Students Give Private Tours To Teachers Using PowerPoint Feedback			
14回	Tourguiding	Group: Simulated Tours Around the School with Classmates.			
15回	Tourguiding	Group: Simulated Tours Around the School with Classmates.			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語会話			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	権京愛			実務経験	無	
授業概要(内容)	韓国語の自然な発音とアクセントを習得させ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、韓国語の日常会話を学ばせる。			授業形態	講義	
到達目標	日常会話や簡単な接客ができる会話力を身につける。言いたいことがある程度言える。					
使用テキスト	「韓国語の世界へ」初中級編(朝日出版社)					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	経験表現		「～したことがある / ない」			
2回	継続、進行表現		「～している」・ 変則用言の活用(2)			
3回	理由を表す表現		「～ので」「～だから」			
4回	ステップアップ文法2		「語尾・接続」			
5回	状況の説明・婉曲表現		「～けど」「～が」			
6回	許可を表す表現		「～てもいい」 変則用言(3)			
7回	意志と推量を表す表現		「～するんですよ / ～ですから」			
8回	義務や必要の意味の表現		「～しなければならない」			
9回	同意や勧誘表現		聞き取り練習 ・ 「～でしょうか」「～ましょうか？」			
10回	可能・不可能の表現		「～できる」「～できない」			
11回	推測表現		「～するようだ」「～したようだ」「～しそうだ」			
12回	禁止表現		「～してはいけない」			
13回	ステップアップ文法3		「連体形」・テスト対策			
14回	期末テスト		期末テスト・文化紹介			
15回	まとめ		期末テストのフィードバック			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス 科	
科目名	コンピュータ			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	乙咩 清美			実務経験	有(通信業界勤務歴)	
授業概要(内容)	MOSWord合格に向け、模擬問題を徹底練習しながらWordスキルを習得する ビジネス文書のルール、ファイル管理をマスター。			授業形態	講義&演習	
到達目標	MOS Word2019 一般合格、就活に必要なパソコンスキルを習得する。					
使用テキスト	FOM出版 よくわかるマスター MOS Word 365&2019 対策テキスト&問題集、その他配布プリント					
成績評価方法	・期末試験60% 小テスト・提出課題20% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	パソコン活用	ビジネスメールの形式とマナー ビジネスメールの形式を理解し、実際に企業を仮定してメール文章を作成する クラウド機能を理解し、活用する				
2回	MOSコンテンツ.1・2	文書の管理 文字、段落、セクションの挿入と書式設定 について学習				
3回	MOSコンテンツ.3・4	表やリストの管理 参考資料の作成と管理 について学習				
4回	MOSコンテンツ.5・6	グラフィック要素の挿入と書式設定 文書の共同作業の管理 について学習				
5回	振り返り	今までの復習、確認テスト ビジネス文書作成				
6回	振り返り	今までの復習、確認テスト チラシ作成				
7回	MOS模擬問題	模擬問題 第1回 練習				
8回	MOS模擬問題	模擬問題 第2回 練習				
9回	MOS模擬問題	模擬問題 第3回 練習				
10回	MOS模擬問題	模擬問題 第4回 練習				
11回	MOS模擬問題	模擬問題 第5回 練習				
12回	MOS模擬問題	模擬問題 ランダム 練習 その他練習問題「SmartArt、画像挿入などの応用」				
13回	MOS模擬問題	模擬問題 ランダム 練習 その他練習問題「表作成、ワードアートなどの応用」				
14回	MOS模擬問題	模擬問題 ランダム 練習 その他練習問題「文書の情報、ページのデザインなどの応用」				
15回	期末試験					

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	鉄道科
科目名	就職筆記試験対策			クラス	M
担当講師(フルネーム)	前田 恭子			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職試験における筆記試験の言語系分野の対策授業			授業形態	講義
到達目標	就職筆記試験の点数を確実に取るために基礎学力の向上を目指し、応用力を養う				
使用テキスト	「一般常識と時事問題をひとつひとつわかりやすく」Gakken				
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	日本地理(1)	授業方針説明、SPI検査の目的と内容を知る SPI言語:同意語(意味や内容が近い語) 日本地理(都道府県名・首都)			
2回	日本地理(2)	SPI言語:反意語(意味や内容が反対の語)／SPI非言語(計算) 日本地理(日本一・各地の産物)			
3回	世界地理(1)	SPI言語:ことばの意味①(語句の意味が正しいもの)／SPI非言語(計算) 世界地理(首都、時差、地球の姿)			
4回	世界地理(2)	SPI言語:ことばの意味②(意味に適合する語句)／SPI非言語(割合) 世界地理(世界一・各国の産業)			
5回	国際(1)	SPI言語:複数の意味(意味や用法が近いもの)／SPI非言語(割合) 国際連合の役割			
6回	国際(2)	SPI言語:原料(加工物とその原料)／SPI非言語(損益算) 地域協定・G7サミット			
7回	日本史	SPI言語:包含・用途・機能関係／SPI非言語(損益算) 人物に焦点をあてて日本の歴史上の出来事・文化を理解する			
8回	世界史	SPI言語:行為関係／SPI非言語(速さ) 人物に焦点をあてて世界の歴史上の出来事・文化を理解する			
9回	名言・名句 発明・発見	SPI言語:ことわざ・慣用句／SPI非言語(速さ) 世界の名言・名句、発明・発見について学ぶ			
10回	文学史	SPI言語:熟語の成り立ち／SPI非言語(食塩水) 主な文学作品と著書を学ぶ			
11回	日本の政治	SPI言語:文の並べ換え／SPI非言語(食塩水) 憲法・三権分立について学ぶ			
12回	日本経済	SPI言語:空欄補充(適文・適語)／SPI非言語(順列) 日本銀行の役割・景気・外国為替について学ぶ			
13回	社会保障・労働	SPI言語:空欄補充(三文完成)／SPI非言語(確率) 日本の社会保障のしくみ・労働環境について学ぶ			
14回	期末試験	後期期末試験を実施する			
15回	環境問題	期末試験のフィードバック／SPI非言語(集合・推論) SPI言語:長文読解 世界遺産・地球をとりまく環境問題について学ぶ			



対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	就職活動講座			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	猪口明日香・友納真			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年前期で学んだ内容を就職試験に向けて仕上げる</li> <li>・就職する業界・企業を明確にする</li> </ul>			授業形態	講義	
到達目標	・就職試験に必要な書類(履歴書・エントリーシート)の作成、面接試験での確な受け答えができるようになる					
使用テキスト	専門学校生のための就職内定 基本テキスト/EMPLOYMENT NOTE 2024(就職ノート)/GoogleClassroom(Forms)					
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物、課題70% 平常点30%(出席率、身だしなみ等)</li> <li>※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。</li> </ul>				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回 9/11(水)	オリエンテーション/ 実習後教育【1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の進め方を説明</li> <li>・実習後教育(プレゼンテーション資料作成・発表準備)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートスーツ着用のこと。 (スーツに合わせた身だしなみを心掛けてください)</li> <li>・GoogleClassroomを使用します。</li> <li>・課題について、Formsで作成、提出を求めるものもあります。</li> </ul>	
2回 9/18(水)	実習後教育【2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習後教育(発表)</li> <li>・実習で学んだことの共有</li> </ul>				
3回 9/25(水)	グループディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループディスカッションの流れと対策/実践</li> </ul>				
4回 10/2(水)	就職する業界・企業研究 【1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職する業界の決定</li> <li>・企業のリストアップ・研究</li> <li>・クラス担任・就職課スタッフとの面談</li> </ul>				
5回 10/9(水)	就職する業界・企業研究 【2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の続き</li> </ul>				
6回 10/16(水)	就職活動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動の流れ</li> <li>・学校求人(推薦・専願・特定校枠)企業の受験に向けてスケジュールの確認</li> </ul>				
7回 10/30(水)	履歴書・エントリーシート 【1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職試験のための履歴書・エントリーシートの記入方法 (会ってみたい・選ばれる学生になる書類の作成)</li> </ul>				
8回 11/6(水)	履歴書・エントリーシート 【2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職セミナーのエントリーシート作成 (各項目の記入・自己PR・志望動機の作成・添削)</li> </ul>				
9回 11/13(水)	履歴書・エントリーシート 【3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の続き</li> </ul>				
10回 11/20(水)	履歴書・エントリーシート 【4】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の続き・提出</li> </ul>				
11回 11/27(水)	面接対策【1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接の種類と心構え</li> <li>・面接官の視点を知る</li> <li>・好印象を与える話し方/言葉遣い</li> </ul>				
12回 12/11(水)	面接対策【2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬面接実施</li> </ul>				
13回 1/8(水)	面接対策【3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬面接実施</li> <li>・就職セミナー直前教育</li> </ul>				
14回 1/22(水)	就職セミナー振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職セミナーの振り返り (セミナーで学んだこと、意識の変化、共有)</li> </ul>				
15回 1/29(水)	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動の流れを再確認</li> <li>・一般求人企業の受験に向けてスケジュールの確認</li> </ul>				

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	英語で観光地紹介			クラス	C-1
担当講師(フルネーム)	Pat Brown			実務経験	無
授業概要(内容)	世界中の観光地を学生に紹介すること。 また、旅行者のプロフィールをツアーと照合し、旅程を作成する方法も学ぶこと。			授業形態	講義
到達目標	生徒が英語で様々トピックについてより自信を持って話せるようになる。				
使用テキスト	公式の教科書は必要ありません。生徒にはプリントが配られます。				
成績評価方法	・ツアーの発表70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Travel Agent Introduction	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Discuss Travel Agencies and Travel Agents			
2回	Tour Packages	Types of Tours – Vocabulary How to Prepare Tours Roleplay Explaining Tour Packages			
3回	Match Tour to Customer	Find Out What Your Customer Is Looking For Important Questions to Ask Roleplay Talking With Customer			
4回	Itineraries	Vocabulary Explaining Itineraries Roleplay Explaining An Itinerary			
5回	Plan A Tour 1	Students Use the Information They Learned to Plan A Tour Make Brochures Practice Presentation			
6回	Plan A Tour 1	Practice Presentation Final Presentation Feedback			
7回	Price and Discounts	Vocabulary How to Explain Cost			
8回	Cultural and Safety Information	Vocabulary Explain Cultural Differences Give Safety Tips			
9回	Plan A Tour 2	Prepare and Explain a Complete Itinerary Make Brochures Practice Presentation			
10回	Plan A Tour 2	Practice Presentation Final Presentation Feedback			
11回	Handling Customer's Questions	Common Questions Asked Roleplay			
12回	Upselling	How to Get Customers To Buy More Roleplay			
13回	Plan A Tour 3	Prepare and Explain a Complete Tour Make Brochures Practice Presentation			
14回	Plan A Tour 3	Practice Presentation			
15回	Plan A Tour 3	Final Presentation			

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス	
科目名	TOPIK I			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	李尚恩			実務経験	無	
授業概要(内容)	TOPIK過去問, 解き方を工夫して聞き取りや読解練習			授業形態	講義	
	토픽 2 연습을 시작하여 2학년 4월에 토픽 2 시험에 도전한다.					
到達目標	1年次に全員がTOPIK I 合格を目指す					
使用テキスト						
成績評価方法	*期末試験100% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	○ 期末試験期間中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	過去問練習1		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
2回	過去問練習2		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
3回	過去問練習3		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
4回	過去問練習4		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
5回	過去問練習5		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
6回	過去問練習6		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
7回	過去問練習7		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
8回	過去問練習8		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
9回	過去問練習9		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
10回	過去問練習10		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
11回	過去問練習11		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
12回	過去問練習12		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
13回	過去問練習13		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
14回	過去問練習14		過去問の中の単語や表現を練習。 聞き取り問題と読解の文法を覚える。			
15回	期末試験		期末試験			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	リーディング			クラス	C	
担当講師(フルネーム)	秋満 陽子			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)	
授業概要(内容)	英語リーディングに必要な文法やスキルを身につけ、英文を手際良く読解する力を伸ばす			授業形態	講義	
到達目標	新しい知識と実践的な英語リーディング力をつけ、TOEICのスコアアップを目指す					
使用テキスト	READING PALETTE					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	シラバス・成績評価について 後期の振り返り 長文読解のための品詞と文型の復習				
2回	Chapter 9	Chapter 9 – Wild Swimming TOEIC練習問題 文脈理解① 長文読解のキーポイント				
3回	Chapter 10	Chapter 10 – Crazy Stunts TOEIC練習問題 文脈理解②代名詞				
4回	Review of Chapter 9&10	Chapter 9 & 10 確認テスト TOEIC実践問題にチャレンジ				
5回	Chapter 11	Chapter 11 – Survivors TOEIC練習問題 文脈理解③ 接続詞				
6回	Chapter 12	Chapter 12 – Meal Kits TOEIC練習問題 文脈理解④不定詞・動名詞				
7回	Review of Chapter 11&12	Chapter 11 & 12 確認テスト TOEIC実践問題にチャレンジ				
8回	Chapter 13	Chapter 13 – Florida Man TOEIC練習問題 文脈理解⑤語彙問題				
9回	Chapter 14	Chapter 14 – Secret Billionaire TOEIC練習問題 文脈理解⑥まとめ				
10回	Review of Chapter 13&14	Chapter 13 & 14 確認テスト TOEIC実践問題にチャレンジ				
11回	Chapter 15	Chapter 15 – Fingers Crossed TOEIC練習問題 文脈理解⑦まとめ				
12回	PART6&7 総復習	TOEIC PART6&7 総復習				
13回	PART6&7 総復習	TOEIC PART6&7 総復習				
14回	期末テスト	後期期末テスト				
15回	後期総括	後期振り返りとまとめ				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語文法			クラス	C2	
担当講師(フルネーム)	権京愛			実務経験	無	
授業概要(内容)	韓国語の体系的な文法の基礎を理解させ、「語彙と表現」及び「文型」練習を通して文章の読み書き能力を養うように務める。			授業形態	講義	
到達目標	さまざまな文法や表現を学んで韓国語の文法を確実に身につける。					
使用テキスト	いよいよ韓国語(朝日出版社)					
成績評価方法	・期末テスト50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	6課		「～ましょうか」「～したい」			
2回	6課		漢数詞・形容詞①			
3回	6課		読み書き練習、聞き取り練習			
4回	7課		形容詞②・안 否定文			
5回	7課		「形容詞＋名詞」・「부＋名詞」			
6回	7課		読み書き練習、聞き取り練習			
7回	8課		「～から～まで」・「～ましたか」			
8回	8課		「～て／～で」・「～しない、～くない、ではない」			
9回	8課		読み書き練習、聞き取り練習			
10回	9課		「～で」・「～てください」			
11回	9課		「～しなければなりません(か)」・「～したらいいですか)」			
12回	10課		聞き取り練習・「～するつもりですか)」・「～しにいきます(か)」			
13回	10課		「～してみてください」・「～することができます(か)」			
14回	期末テスト		「期末テスト」・韓国文化体験			
15回	まとめ		期末テストのフィードバック			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	英作文演習			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	日高 郁子			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	文法の復習をしながら、英語の文章を読む、書く力を身に着ける。 ※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。			授業形態	講義	
到達目標	英検の英作文問題やTOEICの長文問題のスコアアップにつなげる					
使用テキスト	Grammar Plus: Two-Page Edition 大学英語『グラマープラス』【コンパクト版】/プリント等					
成績評価方法	期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	不定詞	不定詞の3つの用法				
2回	動名詞	動名詞の使い方				
3回	接続詞	接続詞の種類 等位接続詞と従位接続詞 接続詞を使って文章を作る				
4回	受動態	受動態の作り方				
5回	関係代名詞1	基礎的な関係代名詞				
6回	関係代名詞2	関係代名詞を使って文章を作る				
7回	関係副詞	関係副詞の使い方				
8回	現在完了形	現在完了形の作り方 現在完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ				
9回	過去完了形	過去完了形の作り方 過去完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ				
10回	未来完了形	未来完了形の作り方 未来完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ				
11回	間接話法・直接話法	直接話法から間接話法に変える				
12回	仮定法	仮定法の種類 仮定法の作り方				
13回	分詞構文	分詞構文とは 分詞構文の作り方				
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います)				
15回	後期の総復習	期末テスト返却 後期総復習				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科
科目名	TOEIC			クラス	D
担当講師(フルネーム)	七田 多規子			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの点数獲得に必要な語彙力、文法知識を身につける TOEICの点数を上げるための実践練習			授業形態	講義
到達目標	TOEICの問題の種類ごとに、どう取り組めば良いのかを理解する				
使用テキスト	公式TOEIC TOEIC Listening & Reading 問題集10 / TOEIC L&R TEST 出る単特急銀のフレーズ				
成績評価方法	期末試験50% 単語テスト30% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ		授業内容		
1回	単語テスト(銀フレ251-280) Answering questions	前期の単語(銀フレ1~250)から単語テスト、全30問 夏休みについての会話			
2回	単語テスト(銀フレ281-310) TOEIC PART2 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART2 の対策復習 公式問題集TEST2 PART2 解いて解説			
3回	単語テスト(銀フレ311-340) TOEIC PART5 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART5 の対策復習 公式問題集TEST2 PART5 解いて解説			
4回	単語テスト(銀フレ341-370) TOEIC PART6 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART6 の対策復習 公式問題集TEST2 PART6 解いて解説			
5回	単語テスト(銀フレ371-400) TOEIC PART3 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART3 の対策解説 公式問題集TEST1 PART3 解いて解説			
6回	単語テスト(銀フレ401-430) TOEIC PART3 対策	単語テストとオリジナル例文作成 公式問題集TEST2 PART3 解いて解説			
7回	単語テスト(銀フレ431-460) TOEIC PART4 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART4 の対策解説 公式問題集TEST1 PART4 解いて解説			
8回	単語テスト(銀フレ461-490) TOEIC PART4 対策	単語テストとオリジナル例文作成 公式問題集TEST2 PART4 解いて解説			
9回	単語テスト(銀フレ491-520) TOEIC PART7 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART7 の対策解説 公式問題集TEST1 PART7 解いて解説			
10回	単語テスト(銀フレ521-550) TOEIC PART7 対策	単語テストとオリジナル例文作成 公式問題集TEST1~2 PART7 解いて解説			
11回	単語テスト(銀フレ551-580) TOEIC PART1 対策	単語テストとオリジナル例文作成 TOEIC PART1 の対策解説 公式問題集TEST2 PART1 解いて解説			
12回	単語テスト(銀フレ581-610) TOEIC PART1 対策	単語テストとオリジナル例文作成 Describing pictures エクササイズ(TOEIC PART1対策)			
13回	単語テスト(銀フレ611-640) 期末テスト前対策	単語テストとオリジナル例文作成 期末テストの内容解説、練習問題を解いて解説			
14回	期末テスト	期末テスト最終対策 期末テスト(30分)			
15回	期末テスト振り返り	期末テスト結果の課題点を復習 関連した練習問題を解く			

対象学年	2年	学期	通年	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC Listening			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	日高 郁子			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	語彙力を高め、音読、シャドウイングなどでリスニング力を強化してスコアアップにつなげる。問題を数多く解き、トレーニングする。 ※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。			授業形態	講義	
到達目標	各自の目標スコアを達成する。					
使用テキスト	TOEIC L&R戦略的トレーニング:レベル600 / TOEIC L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ(1年で使ったものを継続使用する)/プリント等					
成績評価方法	期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part1	前期の復習 Part1 Part1に特化した単語の総復習				
2回	Part1&2	Part2 テクニックで解いてみる				
3回	Part3	問題の先読み 問題の取捨選択力を身に着けよう 森問題、木問題の区別				
4回	Part3&1	シチュエーションを想像する 問題をスキャン読みして予測する				
5回	Part4	問題の先読み 問題の取捨選択力を身に着けよう 森問題、木問題の区別				
6回	Part3&4	意図問題の解き方 グラフィック問題の解き方				
7回	Part1&2	Part1&2の正答率を上げる				
8回	Part3	問題の先読み 問題をスキャン読みして予測する				
9回	Part4	シチュエーションを想像する 問題をスキャン読みして予測する				
10回	Part2	同じ問題を3回解いてみよう				
11回	Part3&4	問題の先読み 問題をスキャン読みして予測する シチュエーションを想像する				
12回	模擬テスト (リスニング)	模擬テスト リスニング 解答				
13回	模擬テスト復習	模擬テスト復習 解説				
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います)				
15回	リスニング総復習	期末テスト返却 後期の総復習				



対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC II (reading part)			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	猪口明日香 加藤亜希			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICに特化した文法を基礎から復習。語彙力を高め、音読、シャドウイングなどでリスニング力を強化してスコアアップにつなげる。 ※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。			授業形態	講義	
到達目標	各自の目標スコアを達成する。					
使用テキスト	KEY STRATEGIES FOR SUCCESS ON THE TOEIC L&R TEST Level 600					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	前期の復習	今学期の目標スコアを設定 ミニ模擬テストの解説など				
2回	Unit R-7	Part7 広告、チャットの問題に挑戦 よくある質問と解き方				
3回	Unit R-7	Part7 広告、チャットの問題に挑戦 単語テスト				
4回	Unit R-8	Part 7 Eメール、手紙の問題 差出人や受取人の職業、目的、受取人への依頼、指示内容を見つける				
5回	Unit R-8	Part 7 Eメール、手紙の問題 差出人や受取人の職業、目的、受取人への依頼、指示内容を見つける				
6回	Unit R-9	単語テスト 練習問題 お知らせや社内回覧が書かれた目的、特定の情報の読み取り、読み手への指示				
7回	Unit R-9	頻出のビジネス英単語を確認 練習問題 お知らせや社内回覧が書かれた目的、特定の情報の読み取り、読み手への指示				
8回	Unit R-10	単語テスト 練習問題 記事の主題、記事中に登場する人物や会社に関する情報、文挿入位置問題				
9回	Unit R-10	速読練習、キーワード探しの練習 練習問題 記事の主題、記事中に登場する人物や会社に関する情報、文挿入位置問題				
10回	Unit R-11	単語テスト 両方の文書を読む必要がある問題: 足りない情報を探す 時間がない時の「探し読み」				
11回	Unit R-11	速読練習、キーワード探しの練習 両方の文書を読む必要がある問題: 足りない情報を探す 時間がない時の「探し読み」				
12回	Unit R-12	単語テスト 3つの文書をざっと見て関係性をつかむ、固有名詞の関係に注意 練習問題				
13回	Unit R-12	速読練習、キーワード探しの練習 3つの文書をざっと見て関係性をつかむ、固有名詞の関係に注意 練習問題				
14回	Unit R-13&14	期末試験対策プリント 総復習				
15回	期末試験	後期の総復習 期末試験解説				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	オンライン英会話			クラス	Dクラス	
担当講師(フルネーム)	久保田 博子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	「型の定着」に加え、SDGsに密接に関連した社会課題について知識を深め、どう解決すべきか思考し、自分の意見を述べる			授業形態	講義&演習	
到達目標	リーディング力、図表や他者意見を読み解く力を身につける					
使用テキスト	Logical Speaking Social Issues Standard (ロジカルスピーキング 社会課題編) WORKBOOK					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価60% アセスメント25% 平常点15% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	ロジカルスピーキング スタンダード	Lesson10 紙の本は電子書籍に切り替えるべきか				
2回	ロジカルスピーキング スタンダード	Lesson11 大学に行くべきか				
3回	ロジカルスピーキング スタンダード	Lesson12 ある年齢を超えたら自動車の運転はすべきではないか				
4回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson1 ごみ問題を解決しよう				
5回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson2 インターネット犯罪(トラブル)から身を守ろう				
6回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson3 地域の活性化を促す為にできることを考えよう				
7回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson4 自然災害に備えよう				
8回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson5 海洋プラスチックごみを減らそう				
9回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson6 生物の絶滅を防ごう				
10回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson7 大量余剰・生産過多をなくそう				
11回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson8 男女平等社会の実現を目指そう				
12回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson9 食品ロスをなくそう				
13回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson10 森林を守ろう				
14回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード スピーキングアセスメント	Lesson11 水不足を解消しよう スピーキングアセスメント				
15回	ロジカルスピーキング 社会課題編 スタンダード	Lesson12 あらゆる不平等(差別意識)をなくそう				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	英会話			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	Pat Brown			実務経験	無	
授業概要(内容)	日常会話の中で様々な話題について話す練習すること。 答えの理由を述べたり、質問したりすることも練習する。			授業形態	講義	
到達目標	生徒が英語で様々なトピックについてより自信を持って話せるようになる。					
使用テキスト	The English Course, Book 1, Discussion by Gary Ireland and Max Woollerton					
成績評価方法	・それぞれの提出した意見70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Review Activities	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Do some activities that cover the topics we did in the first semester.				
2回	Unit 7 Image	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
3回	Unit 7 Image	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
4回	Unit 8 Eating Out	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
5回	Unit 8 Eating Out	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
6回	Unit 9 Family	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
7回	Unit 9 Family	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
8回	Unit 10 Social Networking	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
9回	Unit 10 Social Networking	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
10回	Unit 11 Interests	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
11回	Unit 11 Interests	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
12回	Unit 12 Spending Money	Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
13回	Unit 12 Spending Money	Tasks 7–8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
14回	Units 7, 8 & 9 Review	Task 9				
15回	Units 10, 11 & 12 Review	Task 9				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	コンピュータ			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	財津 克宜			実務経験	有(通信業界勤務歴)	
授業概要(内容)	IT基本用語 Webページを作成する方法について学習を進める			授業形態	講義	
到達目標	自身のプロフィール用Webページを作成する					
使用テキスト	IT用語図鑑278/スラスラわかるHTML&CSSのきほん第3版(抜粋)					
成績評価方法	期末試験70%平常点30% ※単位取得には出席率は便覧どおり75%以上を条件とする				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Webページ作成の前に	Webサイトとその構成要素 Webブラウザの機能と種類 IT基本用語				
2回	HTMLの基礎	HTMLはWebページを制作するための言語 HTMLの基本的な書式 IT基本用語				
3回	制作の準備と基本のHTML	Webサイト制作の準備 すべてのページに共通するHTMLタグ IT基本用語				
4回	テキストの表示	見出し 段落 IT基本用語				
5回	リンクと画像の挿入	サイト内リンクと相対パス 外部サイトへのリンクと絶対パス IT基本用語				
6回	CSSの基礎	HTMLの「見た目」を整えるCSS CSSの基本的な書式 IT基本用語				
7回	テキストのスタイル	ページ全体のフォントやテキストの設定 背景色の設定 IT基本用語				
8回	テーブルの整形	ナビゲーションを横に並べる 繰り返さない背景画像 IT基本用語				
9回	2ページ目以降のHTML	ホームページ以外のファイルを作成 各ページにヒーロー画像を表示する IT基本用語				
10回	フォームを使うページの作成	フォームの基礎知識 セレクトリスト IT基本用語				
11回	モバイル端末に対応	レスポンシブデザイン ナビゲーションを調整 メニューページの列数を変更				
12回	Webサイトを公開	Webサイト公開までの準備 Webサーバーに接続 ファイルのアップロード				
13回	Webページ作成実践	プロフィール用Webページ作成まとめ				
14回	Webページ作成実践	プロフィール用Webページ作成まとめ				
15回	期末テスト実施	期末テスト実施 期末テストの解答と解説				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	国際比較文化論			クラス	D
担当講師(フルネーム)	中牟田 哲也			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	世界の独特の文化をパワーポイントを使って解説。映像で確認し、毎回配布するレジュメに記載しながら理解をより深めてもらう。			授業形態	講義
到達目標	世界の多様性を理解し、共生社会への対応力を高める。				
使用テキスト	なし。毎回レジュメを配布。				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	ガイダンス	講義内容説明 授業アンケート 診・慣用句			
2回	世界の地域と国際機関	地図による世界の地域の確認 ASEAN、BRICS、Global South、OECD等 診・慣用句			
3回	微笑みの国	王政・仏教・LGBT・タイの文化 映像:文化都市バンコク 診・慣用句			
4回	オリンピック	五輪の起源と歴史・ギリシャの文化 映像:文化都市アテネ 診・慣用句			
5回	IT大国	数字・IT・カースト・インドの文化 映像:文化都市デリー 診・慣用句			
6回	東西文明の十字路	親日の歴史と東西文明・トルコの文化 映像:文化都市イスタンブール 診・慣用句			
7回	パレスチナ問題	イスラエルの建国の歴史、パレスチナ問題 映像:イスラエルの現状 診・慣用句			
8回	先住民族	先住民族・固有の動植物・オーストラリアの文化 映像:オーストラリアの世界遺産 診・慣用句			
9回	ワインと文化	ボージョレヌーボー・ワインにまつわる世界遺産 映像:ワインにまつわる世界遺産 診・慣用句			
10回	食文化	食のタブーとアルコール 映像:食の世界遺産 診・慣用句			
11回	ゲーミングビジネス	カジノの功罪と現状・ラスベガス 映像:ラスベガス 診・慣用句			
12回	オーバーツーリズム	国内・海外のオーバーツーリズムの実例 映像:世界遺産の課題 診・慣用句			
13回	国際ボランティア	国際ボランティアの実例紹介 映像:植林ボランティア 診・慣用句			
14回	期末試験	まとめ 期末試験			
15回	期末試験のFB	期末試験のフィードバック			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	選択TOEICⅡ			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	大神 香寿沙			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICのリスニングを主とし、問題形式に慣れ、総合的なリスニング力をつける。			授業形態	講義	
	TOEIC頻出の表現を理解する。					
到達目標	各自のTOEIC目標スコアを達成する。					
使用テキスト	SCORE BOOSTER PRE-INTERMEDIATE					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	Section8		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
2回	Section9		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
3回	Section10		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
4回	Section11		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
5回	Section12		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
6回	Section13		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
7回	Section14		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
8回	Section15		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
9回	実力問題1		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
10回	実力問題2		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
11回	実力問題3		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
12回	実力問題4		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
13回	実力問題5		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
14回	実力問題6		リスニング問題を解き、問題形式に慣れ、出題傾向を習得していく。 練習問題の実施 TOEIC単語・フレーズの復習			
15回	期末試験		期末試験 理解度の確認 後期の復習			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス	
科目名	TOPIK II			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	李尚恩			実務経験	無	
授業概要(内容)	TOPIK IIの過去問を中心とした聞き取り、読解、さらに作文の練習をする <small>글의 주제를 파악하여 서론 본문 결론을 균형있게 쓸 수 있는 쓰기 연습을 통해 자신감을 갖는다.</small>			授業形態	講義	
到達目標	就職活動に有効な高いレベルの級が取れるようにする					
使用テキスト	TOPIK II					
成績評価方法	・期末試験100% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	○ 期末試験期間中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	過去問練習1		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
2回	過去問練習2		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
3回	過去問練習3		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
4回	過去問練習4		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
5回	過去問練習5		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
6回	過去問練習6		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
7回	過去問練習7		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
8回	過去問練習8		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
9回	過去問練習9		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
10回	過去問練習10		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
11回	過去問練習11		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
12回	過去問練習12		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
13回	過去問練習13		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
14回	過去問練習14		単語や表現を練習 聞き取り、文法の理解、作文の練習			
15回	期末試験		期末試験			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	英語プレゼンテーション			クラス	D-1
担当講師(フルネーム)	Pat Brown			実務経験	無
授業概要(内容)	インパクトのあるプレゼンテーションを行う方法を学ぶ実践的なコース。			授業形態	講義
到達目標	生徒が英語で自信を持って自分の意見を表現できるようになる。				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・発表70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Unit 1 - Presenting in English	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Start Unit 1 - Warm-Up and Question and Answer			
2回	Unit 1 Presenting in English	Why I Am Learning English - Model Presentation Prepare Presentation Give Presentation			
3回	Unit 2 Talking About Yourself	Warm-Up Question and Answer My Family - Model Presentation			
4回	Unit 2 Talking About Yourself	Prepare Presentation Give Presentation			
5回	Unit 4 Talking About Hobbies and Interests	Warm-Up Question and Answer What I Like To Do - Model Presentation			
6回	Unit 4 Talking About Hobbies and Interests	Prepare Presentation Give Presentation			
7回	Unit 5 Talking About Your University	Warm-Up Question and Answer Sakura University - Model Presentation			
8回	Unit 5 Talking About Your University	Prepare Presentation Give Presentation			
9回	Unit 6 Your Future Plans	Warm-Up Question and Answer My Future Plans - Model Presentation			
10回	Unit 6 Your Future Plans	Prepare Presentation Give Presentation			
11回	Unit 8 Social Activities	Warm-Up Question and Answer My Experiences During Summer Vacation - Model Presentation			
12回	Unit 8 Social Activities	Prepare Presentation Give Presentation			
13回	Unit 10 Giving a Presentation About Japan	Warm-Up Question and Answer Akihabara - Model Presentation			
14回	Unit 10 Giving a Presentation About Japan	Prepare Presentation Give Presentation			
15回	Presentation Make-Up	Students who were absent can make-up their presentations on this day.			



対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語プレゼンテーション			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	金恵貞			実務経験	無	
授業概要(内容)	ビジネス会話の基礎を学んでいるような場面での表現を学ぶ。演習を取り入れ、ビジネスに使う韓国語を身に着ける。			授業形態	講義&演習	
到達目標	将来職場で正しく韓国語が駆使できるようにする。					
使用テキスト	プリント					
成績評価方法	・期末テスト50% 平常点50%(小テスト含む) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	会社と商品	会社紹介				
2回	安否と余暇	安否確認				
3回	会社紹介	希望会社紹介				
4回	訪問と外勤	外勤予定と目的				
5回	対人関係	自分の性格				
6回	性格	履歴書書く				
7回	社内意思疎通	公示事項				
8回	人事管理	人事移動状況理解				
9回	自記開発	社会人として目標				
10回	勤務条件	社員福祉				
11回	顧客相談	相談対応				
12回	社員福祉	福祉の内容				
13回	注文	電話で注文				
14回	期末テスト	期末テスト				
15回	まとめ	テストのフィードバック				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	英会話			クラス	D-1	
担当講師(フルネーム)	Pat Brown			実務経験	無	
授業概要(内容)	生徒は批判的思考力を使って様々なアイデアを議論する。			授業形態	講義	
到達目標	生徒の語彙力、討論スキルと自信の向上					
使用テキスト	Taking Sides, An Integrated Communication Text by Shawn M. Clankie and Kobayashi, Toshihiko					
成績評価方法	・ディベート70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Unit 1	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. School Uniforms, Vocab and Special Expressions				
2回	Unit 1 (finish) Debate	School Uniforms Pair Debate Feedback				
3回	Unit 2	Entrance Exams Vocab and Special Expressions				
4回	Unit 2	Pair Debate Feedback				
5回	Unit 4	Lucky Bags Vocab and Special Expressions				
6回	Unit 4	Pair Debate Feedback				
7回	Unit 7	The Minimum Wage Vocab and Special Expressions				
8回	Unit 7	Pair Debate Feedback				
9回	Unit 10	Food Labeling Vocab and Special Expressions				
10回	Unit 10	Pair Debate Feedback				
11回	Unit 15	Community Service for Criminals Vocab and Special Expressions				
12回	Unit 15	Pair Debate Feedback				
13回	Unit 18	War Vocab and Special Expressions				
14回	Unit 18	Pair Debate Feedback				
15回	Make-Up	Students who missed a debate can do it in this lesson.				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス	
科目名	ビジネス韓国語			クラス	D	
担当講師(フルネーム)	李尚恩			実務経験	無	
授業概要(内容)	주제에 대해서 한사람이 사회를 보면서 회화를 진행한다. 새로운 어휘에 관심을 갖고 알아본다.타인의 발표를 듣고 나와의 견해 차이를 알아본다			授業形態	講義	
到達目標	말하는 즐거움과 듣기의 이해도를 높인다.					
使用テキスト	ワイワイ話そう中級韓国語(朝日出版社)					
成績評価方法	期末試験50%、授業中の発表50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	○ 期末試験期間中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	2-3과		좋아하는 영화.내가 잘하는 것			
2回	4-5과		추억 여행, 우리 동네 안내			
3回	6-7과		아르바이트 친구 사귀기			
4回	8-9과		스포츠와 건강			
5回	10-11과		알뜰한 쇼핑			
6回	12과		패션			
7回	13과		나의 꿈			
8回	14-15과		약속			
9回	16-17과		외국어 학습			
10回	18과		기념일			
11回	19과		식생활과 식사 예절			
12回	20-21과		교통 수단			
13回	22-23		선물 문화			
14回	24-25		위로의 방법			
15回	기말시험		기말시험			